

## 近現代モンゴル社会の変容に関する研究会のお知らせ

関東平野では、田植えがはじまりました。みなさまいかがおすごし  
でいらっしゃいますか。昨年度に続き、近現代モンゴル社会の変容に  
関する研究会を下記のとおり開催いたします。みなさま、どうぞふる  
ってご参加ください。

### 記

日時：2017年6月9日（金） 17時10分～19時

場所：明治大学駿河台キャンパス・リバティタワー8階1087教室  
（JRお茶の水駅から進んで一番高い建物です）

17時10分～ 開会のあいさつ

17時20分～18時50分 報告（60分）・質疑応答（30分）

報告者：富田敬大氏（立命館大学 立命館グローバル・イノベーション  
研究機構 専門研究員）

報告題目：「社会主義モンゴルにおける土地法令の変遷とその意味：  
遊牧民の「定住化政策」をどう理解するか」

☆ 準備の都合上、御出席を希望される方は、  
江川ひかり(egawahi★meiji.ac.jp)までお知らせください。

共催：

- ・ 「モンゴルのアイラグ（発酵馬乳）の製造法の地理学的・生態学的検  
証」（科学研究費基盤研究(B)2015年度～2018年度）研究代表者森永由紀  
（明治大学商学部）
- ・ 「近現代ユーラシアにおける遊牧社会の変容にみる新生活原理の構築」  
（科学研究費挑戦的萌芽研究2016年度～2018年度）研究代表者江川ひか  
り（明治大学文学部）
- ・ 「モンゴル帝国治下江南知識人の「中国」認識」（科学研究費基盤研究  
(C)2015年度～2017年度）研究代表者櫻井智美（明治大学文学部）